

## 野島断層普及講演会 2019 で講演を行いました (2019/01/12)

テーマ：兵庫県南部地震、阪神・淡路大震災、野島断層普及講演会

場所：北淡震災記念公園セミナーハウス（兵庫県淡路市小倉）

URL：<http://www.city.awaji.lg.jp>

<http://www.nojima-danso.co.jp/asset/00032/pdf/20190104111711467.pdf>

1995年1月17日に発生した兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）から24年が経過しました。兵庫県淡路市の北淡震災記念公園・野島断層保存館およびセミナーハウスでは、2000年以降毎年、地震が発生した1月17日前後に地震や活断層をテーマとした普及講演会が開催されています。今年も2019年1月12日（土）に、「阪神淡路地域の地震と活断層」と題して、講演会が開催され、今年で20回目を迎えました。今年の講演会では、3名の講演者により話題提供が行われ、当研究所 災害理学研究部門の岡田 真介 助教も講演を行いました。昨年2018年は、6月に大阪府北部の地震、9月に北海道胆振東部の地震が立て続けに発生し、多くの被害を発生させました。これらの地震について特に地下の地質構造に注目して、説明しました。また前後の発表では、1596年の慶長伏見地震と南海トラフの地震に関する講演が、産業技術総合研究所名誉リサーチャーの寒川 旭 氏によって行われ、淡路市内の教育施設におけるブロック塀の対応状況等の報告が淡路市教育委員会の辻野 真照 次長から行われました。普及講演会には約100名の一般参加者があり、熱心に聴き入っていました。



岡田助教による講演の様子

文責：岡田真介（災害理学研究部門）